

門真市旧第一中学校跡地整備活用事業 に関するサウンディング型市場調査

コンセプト等概要書

注：記載の内容は令和元年 10 月現在の検討内容として未確定の情報が含まれており、
確定したものではないことにご留意下さい。

令和元年 10 月

門真市

1. まちのコンセプトとターゲット等

上位計画・関連計画等（注1）における計画地周辺の位置づけや、本市での検討結果等から、このまちに対する市の思いとして、まちのコンセプト及びターゲット等は下記のとおりです。
提案にあたっては、下記を踏まえながら幅広いアイデアを期待しています。

（1）まちのストーリー

戦後、高度経済成長期に、企業城下町となり
労働者が増加し、受皿としての文化住宅や長屋が増加
密集市街地が形成され
今は、その密集市街地を解消するまちづくりを進めている

成長の結果が、今は負の遺産となっている

そこに新たにできるまち・・・

門真の歴史と課題が感じられる
新しいけれど、過去とつながっているまち

このまちのバックグラウンドを包み込み
地域資源を活かした まちのリノベーション

子ども、子育て世代、そして、学びをプラスした
エッジの効いた、ここにしかないまち
そんなまちにしていきたい

（2）まちのイメージ（まちのブランディング）

- ① 他のまちとの「違い」を明確にしたまち
他の市町村と競争するのではなく、「違い」で人を惹きつけ呼び込む
このまちのストーリーや歴史や「らしさ」で「違い」をつくっていく
- ② このまちのエリアだけではなく、
他のエリアへの波及や連携も考えているまち
点ではなく面の広がりを考える
- ③ 他の市町村の人からも魅力的に映るまち
行ってみたいと思うまち 住んでみたいと思うまち
- ④ 人の生き方・暮らし方を提案できるまち
ここにしかない提案を継続的に提供する
生き方・暮らし方を「学び」「考える」場を提供する
- ⑤ 信頼されるイメージがあるまち
このまちのストーリーや歴史や「らしさ」を踏まえて
新たなイメージをつくる
市民からも他の市町村の人からも信頼されるイメージをつくる

(3) まちのコンセプト

学びを通じ 新たな出会いが生まれる コミュニティガーデン

生涯学習複合施設と交流広場とその周辺がまちの核となっており、多様な学びを通して人と人との出会い、新たなにぎわいが生まれる“地域のたまり場”をめざす。

また、いつでも子どもたちの声が響きわたり、子どもたちが「遊びと学び」を通して、自分の将来への夢を抱き、地域への愛着を育み、新たなまちの担い手として育っているまちをめざす。

(4) まちのターゲット

まちのにぎわいを生み出すには、子どもたちが走り回っているようなまちとすることが重要である。

子どもがいれば、子どもを通じて、その家族だけでなく、幅広い世代の人や通りがかりの人ともコミュニケーションが生まれる。

そのため、

子育てファミリー層（子ども、子育て世代、子育て前世代）

をターゲットとしたまちづくりを進める。

(注1)

現在策定中であり、パブリックコメントを実施し意見募集していました門真市第6次総合計画（案）も参考にしてください。

2. 生涯学習複合施設の基本コンセプト等

本施設の上位計画である「門真市生涯学習複合施設建設基本計画（H25.3）」で示された施設コンセプト、また、先のまちのコンセプトとターゲット等から、施設のめざす姿（使われ方）を整理すると以下のとおりである。

（1）門真市生涯学習複合施設建設基本計画（H25.3）における施設コンセプト

【生涯学習複合施設の位置づけ】

- 自主的・創造的な文化・学習活動を支援し、自律と協働を促す場
- 多様な活動を通して、地域の新たな出会いと交流が生まれ、地域コミュニティを活性化していく場
- 周辺地域のうるおいある都市景観づくりを先導し、まちづくりの核となる場

【基本コンセプト】

地域とともにコミュニティを育む文化・学習の交流拠点

- 多様な文化・学習活動の展開
 - ①市民の活動を支える「文化・学習の拠点」
 - ②気軽に訪れやすい
- 地域コミュニティの醸成
 - ①地域の交流を育み、協働を推進
 - ②市民が積極的に関わることができるソフトプランニング
- 地域の景観づくり
 - ①景観づくりを先導し、まちづくりの核となる
 - ②都市のイメージを高める
 - ③地域性を具現化したデザイン

【部門別整備方針】

- 図書館部門：幅広い世代の関心を取り込んだ図書館資料が活用できる、ゆとりある滞在の場
- 文化会館部門：市民の自主的・創造的な活動を支援・発信・循環する場
- 付帯部門：新たな出会いを生み出し、幅広い交流を育む、憩いの場

(2) 生涯学習複合施設がめざす姿（使われ方）

【図書館機能】

- 幅広い図書資料や地域情報が十分に備わっており、市民が主体的に学び解決する力を養っている
- ゆったりと落ち着きがあり、乳幼児から高齢者まで誰もが多様な時間を過ごしている

【生涯学習機能】

- 市民誰もが新たな学びや主体的な活動に挑戦し、地域の新たな絆が生まれている
- 子どもたちが遊びや学びを通じて、創造性やコミュニケーション能力、地域の誇りと愛着を育んでいる
- 図書館と生涯学習機能の中間領域で人々が学び、活動を披露し、交流を広げている

【広場機能】

- 子どもたちの笑い声が響き、誰もがリラックスして過ごしている
- 定期的にイベントが開催され、子どもを介した交流が生まれている
- 生涯学習複合施設と交流広場の活動を連携させ一体的に使っている

【付帯機能】

- 小さな子どもとともに、オシャレなカフェで気軽に飲食を楽しんでいる
- 必要な時に気軽に子どもを預けることができ、親も子も楽しいひとときを過ごしている